



種類

- ●松式…式料／30万円
  - 挙式場／御本殿
  - 神職・巫女／各２名
  - 楽人／３名
- ●竹式…式料／15万円
  - 挙式場／御本殿
  - 神職・巫女／各２名
  - 楽人／３名
- ●梅式…式料／５万円
  - 挙式場／儀式殿
  - 神職・巫女／各２名

※松式の装束は新郎新婦とも神社で用意し、神職・巫女が着装のご奉仕を致します。



参拝者からのあたたかい祝福の拍手に送られ、御本殿へのご入場となります。

厳かに 粛々と

神前御婚儀は、日頃信仰している大神様の御側（おそば）近くで、これまでの人生への感謝の気持ちとともに、二人の新生活の出発を祝し、御親族一同が集い、挙（こぞ）って大神様にお誓い申しあげるものであり、新郎新婦の結び付きは元より、御両家のお付き合いが子々孫々まで末永く続き、共々の益々の御清栄をお祈り申しあげる儀式です。

当社の挙式は昭和六十三年に新築された儀式殿、また出羽三山信仰、羽黒修験道の総本山として栄え、二百年の歴史を有し、平成十二年に国の重要文化財の指定も受けた東北一の木造建造物である御本殿「三神合祭殿（さんしんごうさいでん）」の内拝殿を挙式場にご奉仕いたします。

古来、御皇室を始め、全国より厚い御信仰をお寄せいただき、宏大無辺なる御神徳を頒（わか）される大神様の大前において、厳粛、且つ荘厳なる御祭事により、お二人の新たなる人生の第一歩を印す誓いの儀式として、お申し出をお待ち申しあげております。